

令和4年2月14日 月曜日 「対面授業再開!!について」

みなさん、おはようございます。そして、お帰りなさい。「離れていても心は一つ。」学校に来なくても、タブレットを開けばみなさんは友達とつながっていました。でも、今日からは、先生の顔や黒板が直接見える、すぐ隣に友達がいて、手を伸ばせばふれ合える、意見を交わし合う授業が戻ってきます。うれしいですね。先生方も、この日を心待ちにしていました。

ただし、新型コロナウイルスの感染状況がすっかり改善したわけではありません。東京都では、一日にまだ一万人を超える人たちが新型コロナウイルスに感染しています。油断をすると、オンライン授業に逆戻りしたり、学級閉鎖になったりすることも十分に考えられます。この当たり前のようで、決して当たり前でなかった日常を、対面での授業を守るために、マスクをして過ごすこと、教室移動の時には前後によく手を洗うこと、休み時間でも友達と必要以上に大きな声で話したり、体をくっつけたりしないこと、などなど、感染防止の対策を一人一人がきちんと守りましょう。

特に、給食をいただくときには、黙食、黙って食べること。食べ終わったらマスクをつけることがとても大切です。こうした感染対策を守ることは、自分を守ることであり、周りの人たちを大切にすることです。芝小の子は、自分も友達も大切にできる子どもたちです。こうして一緒の部屋で勉強できる環境を、みんなの協力で守っていきましょう。

さあ、今日は2月14日、3学期の修了式が3月24日ですから、残った日はひと月と十日。今のクラスの友達や先生と過ごせる時間はあとひと月と十日、学校に来る日でいうと27回だけです。この時期の時間はほんとうに、「あっ！」という間に過ぎていきます。覚えていますか。一期一会。今日の出会いや出来事は二度とはないものだから、大切にしていきたいと思います。2月14日、雪の降った日に対面の授業が再開したこと、これから続いていく一日一日をどうか大切にしてください。残り27日、友達といっしょによい思い出を残しましょう。先生方もみなさんを全力で応援します。